

Japanese Society for Day Care Treatment  
**日本デイケア学会**

**NEWS No. 19**

日本デイケア学会広報委員会  
2009年7月27日 発行  
日本デイケア学会事務局  
東京都文京区本郷2-17-13 広和レジデンス2F  
(有) エム・シー・ミュージズ内  
TEL: 03 - 3813 - 6368  
FAX: 03 - 3813 - 6368  
E-mail: info@daycare.gr.jp  
http://www.daycare.gr.jp

## 日本デイケア学会第14回大会 in OKINAWA 2009

日本デイケア学会 第14回大会 in OKINAWA 大会長  
高江洲 義英  
(沖縄県、医療法人和泉会 いずみ病院 理事長)

第14回日本デイケア学会年次大会を2009年9月11日(金)12日(土)の両日にわたって、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンター会議棟に於いて開催するにあたり、大会長として一言ご挨拶申し上げます。

本学会は、昨今の精神医療の変遷に対応すべく、14年前に立ち上げられ、今日まで、東京を中心に開催して参りました。第12回が北海道大会となり、第13回の東京大会をへて、今回の沖縄大会(第14回)の開催となりました。

私どもが、臨床医となった昭和40年代は精神科デイケアの黎明期であり、それまでの生活療法や、外来グループ療法から、「デイケア」という法制化された制度への移行期でした。デイケアが普及する以前から、わが国では、「作業療法」や「芸術療法(Art therapy)」の研究と実践がなされ、多職種、多機能、多技法による実践の工夫と考察が報告されてきています。一方で、デイケア学会は、その発足は遅れたものの、全国にまたたく間に広がり、法制化に伴って、安定したマンパワーと、治療施設が整備されつつあると思います。

ところで、精神科領域におけるデイケア・デイナイトケア・ナイトケアあるいは介護保険にいう「通所リハビリテーション」「デイサービス」などは、法律上の分類区分を意味し、具体的な技法や専門家の資質を問うていません。ここに、今日のデイケアの混乱の一因があります。

デイケアという領域は、多職種、多機能、多技法連携による複合体(Therapeutic Complex)として成立し、そ

こには各種の専門家による医療チームの存在が不可欠です。「活動」プログラムを提示し、場所としての「アトリエ」の提供は必然ですが、実践としての「クラブ制度」の充実は、未だに十分とはいえないでしょう

デイケアの実践報告の多くが、職種分担した専門家によってなされ、「クラブ制度」としての十分な討議もてないままに実践され、継続されている現状はないでしょうか。そこではデイケアの場における治療技法の深化とスタッフ間連携、役割検討が求められています。

今日の広がりつつあるデイケア施設をみるにつけ、デイケア専門家としての技法検討と実践検討の必要性を痛感しています。デイケアは、療養者への生活療法であり、環境療法です。さらに、スタッフ間エコロジーが問われています。

今回の沖縄大会では、このような今日のデイケアの現状と課題を配慮しつつ、社会から求められるデイケアの継続について討議を重ねたいと思います。

大会テーマとしては「精神のエコロジーとしてのデイケア活動をめざして—多職種・多機能・多技法連携によるプログラム再考」として、「今デイケアに求められること」と題したシンポジウムを企画しております。

さらに、教育講演として「自殺予防対策の効率化にむけて—沖縄県のデータをもとに—」(近藤毅、琉球大学精神病態医学分野教授)、基調講演として「デイケアに求められるもの—ユング心理学の視点から—」(山中康裕、京都大学名誉教授)、会長講演として「南島の風土とデイケア活動」(高江洲義英、医療法人和泉会いずみ病院理事長)を用意しております。全国各地からの参加者の御支援をいただき、意義ある大会としたいと思っております。

沖縄というわが国の最南端の地ではありますが、日本列島3000kmのうち、その1/3の1000kmが琉球列島になり

ます。多文化・多民族国家日本における文明の十字路口としての沖縄の地から、日本における「デイケアのこれからの在り方」を考えていただくことにより、参加者の皆様方のそれぞれの「お土産」とさせていただきたく思います。

日本列島の1/3の広がりをお負するだけに、当然に地域特色、文化性の感じられる大会をめざしています。参加していただける皆様に、少しでもこの地域に舞い降りて、そして、飛び立っていく体験の意義を味わっていただければと思っております。

## 日本デイケア学会 第14回年次大会 in 沖縄

大会テーマ

精神のエコロジーとしてのデイケア活動をめざして  
～多職種・多機能・多技法連携によるプログラム再考～

大会長

高江洲 義英 (医療法人和泉会いずみ病院理事長)

会期

平成21年9月11日(金)・12日(土)

会場

沖縄コンベンションセンター・会議棟

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4 丁目 3 番 1 号  
TEL: 098-898-3000 FAX: 098-898-2202

大会URL

<http://www.jpccd14.com>

大会長講演

「南島の風土とデイケア活動」

高江洲 義英 (医療法人和泉会いずみ病院理事長)

基調講演

「デイケアに求められるもの～ユング心理学の視点から～」

山中 康裕 (京都大学名誉教授・浜松大学大学院教授・医学博士)

教育講演

「自殺予防対策の効率化にむけて  
～沖縄県のデータをもとに～」

近藤 毅 (琉球大学医学部精神病態医学分野教授)

メインシンポジウム

「いまデイケアに求められていること  
～多機能を生かしたプログラムの再考～」

シンポジスト●仲本 晴男 (沖縄県立総合精神保健福祉センター所長)

知念 襄二 (福の木診療所所長・沖縄県外来精神科医会会長)

佐々木裕光 (医療法人恵愛会 福間病院院長)

南風原 泰 (医療法人栗山会 飯田病院精神科科長)

座長●高江洲義英 (医療法人和泉会いずみ病院理事長)

ミニシンポジウム①

「就労支援」

座長●五十嵐良雄 (医療法人雄仁会 メディカルケア虎ノ門院長)

ミニシンポジウム②

「今後の認知症デイケアの向かうところ」

座長●葉室 篤 (医療法人天仁会 天久台病院)

# タイムテーブル

## デイケア学会 1日目(9月11日)

| 会場 A (500名) |   | 会場 B (226名) |                 | 会場 C (120名) |                   | 作品展示会場 |                      |
|-------------|---|-------------|-----------------|-------------|-------------------|--------|----------------------|
| 9:00        | 受付  |             |                 |             |                   |        |                      |
| 9:50        | 開会式                                       |             |                 |             |                   |        |                      |
| 10:00       | 会長講演<br>「南島の風土とデイケア活動」<br>高江洲義英(いずみ病院理事長) |             | (会長講演)          |             |                   | 10:00  | 病院紹介<br>デイケア<br>作品展示 |
| 11:00       | 休憩  |             |                 |             |                   |        |                      |
| 11:05       | 教育講演<br>「自殺予防の効率化に向けて」<br>近藤 毅(琉球大学教授)    |             | (教育講演)          |             |                   |        |                      |
| 12:05       | 昼食休憩                                      |             | *モニター視聴         |             |                   |        |                      |
| 13:00       | 総会  |             |                 |             |                   |        |                      |
| 13:30       | 一般演題 1<br>(4 題)                           | 13:30       | 一般演題 4<br>(5 題) | 13:30       | ポスター<br>セッション 7 題 |        |                      |
| 14:30       | 休憩  | 14:45       | 休憩              |             |                   |        |                      |
| 14:45       | 一般演題 2<br>(5 題)                           | 15:00       | 一般演題 5<br>(5 題) | 15:30       |                   |        |                      |
| 16:00       | 休憩  | 16:15       | 休憩              |             |                   |        |                      |
| 16:15       | 一般演題 3<br>(5 題)                           | 16:30       | 一般演題 6<br>(5 題) |             |                   |        |                      |
| 17:30       | 懇親会会場へ移動                                  | 17:45       |                 |             |                   |        |                      |
| 18:30       | 懇親会<br>ラグナガーデンホテル                         |             |                 |             |                   | 17:00  |                      |
| 20:30       |   |             |                 |             |                   |        |                      |

## デイケア学会 2日目(9月12日)

| 会場 A (500名) |   | 会場 B (226名) |                     | 会場 C (170名) |                  | 作品展示会場 |                      |
|-------------|---|-------------|---------------------|-------------|------------------|--------|----------------------|
|             |   | 9:30        | 一般演題 7<br>(5 題)     | 9:30        | 一般演題 10<br>(5 題) | 9:30   | 病院紹介<br>デイケア<br>作品展示 |
| 10:30       | ミニシンポジウム①就労支援<br>「就労支援」<br>座長：五十嵐良雄<br>(メディカルケア虎ノ門)                                 | 10:45       | 休憩                  | 10:45       | 休憩               |        |                      |
| 12:00       | 昼食休憩  | 10:55       | 一般演題 8<br>(4 題)     | 10:55       | 一般演題 11<br>(5 題) |        |                      |
| 13:00       | ミニシンポジウム②<br>「今後の認知症デイケアの向かうところ」<br>座長：葉室 篤(天久台病院)                                  | 11:55       | 昼食休憩                | 12:10       | 昼食休憩             |        |                      |
| 14:15       | 休憩  | 13:00       | 一般演題 9<br>(4 題)     | 13:00       | 一般演題 12<br>(4 題) |        |                      |
| 14:20       | 基調講演<br>「デイケアに求められるもの」<br>山中康裕(京都大学名誉教授)  | 14:00       |                     | 14:00       |                  |        |                      |
| 15:20       | 休憩  | 14:20       | (基調講演)<br>*モニター視聴   |             |                  |        |                      |
| 15:30       | メインシンポジウム<br>「いまデイケアに求められていること」<br>座長：高江洲義英<br>仲本晴男(沖縄県立総合精神保健センター)<br>知念襄二(福の木診療所) |             | (シンポジウム)<br>*モニター視聴 |             |                  | 16:00  |                      |
| 17:50       | 佐々木裕光(福間病院)   |             |                     |             |                  |        |                      |
| 18:00       | 南風原 泰(飯田病院)   |             |                     |             |                  |        |                      |

\*大会参加申込みは、P5の申し込み用紙をコピーして利用するか、大会ホームページよりダウンロードして、必要事項をご記入の上、JTBコンベンションサポートセンターへFAXまたは郵送でお送り下さい。

## 参加登録・懇親会・弁当・宿泊・有料シャトルバス申込み書のダウンロードの方法

### 1. 様式

“日本デイケア学会第14回年次大会 in 沖縄” ホームページ(<http://www.jpccd14.com>)より上部メニューバーの「参加申込」をクリック→「申込用紙ダウンロード」ボタンをクリックすると申込み書がダウンロードできます(WordとPDFが可能)のでプリントアウトして必要事項を記入の上、下記までFAXしてください。

**お申込み・  
お問合せ先**

## JTB コンベンションサポートセンター(受付業務代行) 「日本デイケア学会第14回大会 in 沖縄」デスク

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6F

TEL: 092-751-2102 FAX: 092-751-4098

受付時間 9:30~17:30(平日) 土曜日・日曜日・祝祭日は休業日となります。

### ※大会参加についての注意事項

\*大会当日の会場にはクロークがありませんので、ご注意ください。

\*会場の大きさの都合で申し込み人数が730名となり次第、大会参加を締め切らせていただく場合がございます。また、会長講演、教育講演、基調講演、メインシンポジウムは会場A(会議棟A1:定員500名)で行い、収容人数を超えると会場B(会議棟B1:定員230名)でのモニター視聴となります。なお、初日の会長講演、教育講演のみ事前申込みをされた方を優先的に会場Aにご案内いたします。誠に勝手な都合ではございますがご了承下さいますようお願い致します。

アクセスは大会ホームページをご参照下さい。  
なお、お車をご利用の方は会場近くに臨時駐車場がございますのでご利用下さい。



### 日本デイケア学会 第14回年次大会沖縄大会事務局

〒904-2205 沖縄県うるま市栄野比1150 医療法人和泉会 いずみ病院

担当: 岸本 正、比嘉 俊江、玉城 博一

TEL: 098-972-7788 FAX: 098-972-7319

mail: okinawa-daycare14@jpccd14.com

※お問い合わせはFAXまたはE-mailにてお願い致します。

**日本デイケア学会第14回年次大会 in 沖繩**  
 ～参加登録・懇親会・弁当・宿泊・有料シャトルバス申込書～

お申し込み締切日 事前参加登録・懇親会・弁当 平成21年8月21日(金) 宿泊・有料シャトルバス 平成21年7月31日(金) FAX 092-751-4098

|                |                    |
|----------------|--------------------|
| フリガナ<br>申込代表者  | 勤務先名               |
| フリガナ           |                    |
| 確認書の送付先<br>ご住所 | TEL (            ) |
|                | FAX (            ) |

| NO                     | 参加者氏名(フリガナ)      | 年齢 | 性別 | 大会参加        | 懇親会 | 弁当      |         |         | 宿泊(申込記号を記入) |         |       | 有料シャトルバス       |         |         | 備考        |    |    |
|------------------------|------------------|----|----|-------------|-----|---------|---------|---------|-------------|---------|-------|----------------|---------|---------|-----------|----|----|
|                        |                  |    |    |             |     | 9/11(金) | 9/12(土) | 9/10(木) | 9/11(金)     | 9/12(土) | 同室者氏名 | 9/11(金)        | 9/12(土) | 9/12(土) |           | 行き | 帰り |
| 記入例                    | オキナワ 知ウ<br>沖繩 太郎 | 45 | 男  | 学生会<br>一般学生 | ○   | ○       | 2S      | 2S      | 2S          | ×       | ×     | ○              | ○       | ○       | 懇親会       | ×  |    |
| 1                      |                  |    |    | 学生会<br>一般学生 |     |         |         |         |             |         |       |                |         |         | 会場<br>懇親会 |    |    |
| 2                      |                  |    |    | 学生会<br>一般学生 |     |         |         |         |             |         |       |                |         |         | 会場<br>懇親会 |    |    |
| 3                      |                  |    |    | 学生会<br>一般学生 |     |         |         |         |             |         |       |                |         |         | 会場<br>懇親会 |    |    |
| ご返金の際の口座番号を<br>ご記入下さい。 |                  |    |    |             |     |         |         |         |             |         |       | 銀行名            |         |         | 備考欄       |    |    |
|                        |                  |    |    |             |     |         |         |         |             |         |       | 銀行             |         |         |           |    |    |
|                        |                  |    |    |             |     |         |         |         |             |         |       | 支店名            |         |         | 支店        |    |    |
|                        |                  |    |    |             |     |         |         |         |             |         |       | 口座番号           |         |         | (当座・普通)NO |    |    |
|                        |                  |    |    |             |     |         |         |         |             |         |       | 口座名義<br>(カタカナ) |         |         | 様         |    |    |

※控え(コピー)を必ずお手元に保管下さい。また4名様以上お申し込みの場合はコピーしてご使用下さい。  
 ※当申込用紙をJTBコンベンションサポートセンターへFAXまたは郵送でお送り下さい。(変更取消の際も同様)

# 研修委員会主催による 研修会の報告

松永 宏子

当学会では、年次大会の折に、学会開催地が行ってきた施設見学や研修会に対する関心は高く、多くの参加者を得てきた。一方、研修委員会の方は、学会開催地の企画にお任せした形で、ほとんど責務を果たさずにきた経緯がある。このことを反省し、2007年6月に、第1回目の委員会主催による研修会を東京都文京区にて開催した。第2回目は、日本デイケア学会第13回東京大会の翌日2008年9月に、東京都文京区にて開催した。昨年度は当学会初めての役員選挙が行われ、研修委員会も新メンバーと交代したため、旧委員会による2回の研修会の振り返りかねて、以下に研修会の報告を行うこととする。

第1回目は、「デイケアの機能を考える」と「デイケアにおける管理」という二つのテーマで、委員会側の講師が講義を行い、後半はグループ討議という形で研修会を行った。参加者は20～50代の6名(男4、女2)で、精神保健福祉士3、看護師2、臨床心理士1であった。テーマの魅力の問題、学会とは別の時期にわざわざ出かけてくる大変さという時期の問題、宣伝不足等が、委員の反省点として挙げられた。「管理」というテーマは、デイケアにおいては、きちんと考えてみるべき重要な課題だと思っただけだが、否定的イメージが先行して、魅力がなかったのかもしれない。管理や枠という言葉には、窮屈な感じと安心感の保障という両義的な面がある。デイケアではどのような時にルールや約束事を作るのであろうか。スタッフと通所メンバーが共に充分話し合い考えて、納得のいく規則作りを行ってほしいと思ったことであった。

ところでグループ討議では、日常実践で困っていることの質問や助言を求める発言や、他施設で行っている新しい取り組みなどを学んで帰りたいという希望が多く出

されていた。

講義内容との関連の議題としては、金の貸し借りや暴力行為や布教活動の禁止、刃物類のカギ付き保管庫への整理などが複数の参加者から語られ、就職援助支援を目的にしているデイケアからは出勤簿の管理という問題も紹介されていた。上からの命令ではなく話し合いによる解決策や、不平等を少なくし多くの人が快適に過ごせる場づくりを目指し、管理という言葉への単純な抵抗からもう少し自由になり、個別の事態に即した話し合いを重ねていこうという方向に落ち着いた様子にみえた。

第2回目は、最初からテーマごとに2グループに分かれ、1グループに2名の講師が参加して進めた。一つ目のグループのテーマは「実践における創意工夫」で、職種別参加者は看護師8、精神保健福祉士3、臨床心理士2、作業療法士1の14名であった。なぜプログラムを工夫するのか、どのような時に工夫を考えるのか、場への働きかけなど、様々な切り口での工夫について講師が問題提起した。これに対し参加者の関心が最も高かったのは、通所者が増えるための工夫や、高齢化が進む中での安全という制約や主体的参加を促進するためのヒントや試みであった。また、施設側から聞いて来いと言われたとのことで、行事の時の費用の捻出方法や電子カルテの問題など、具体的実務的質問も出ていた。

もう一つのグループは、「チームワークについて」であり、参加者4名が全員精神保健福祉士であった。はじめに講師が、レジメに沿って、チームワークに必要な条件、スタッフ構造が民主的であること、成長するチャンスなどの問題を講義し、その後これらの問題についてグループで参加者が体験や意見を交わし合った。

全体をまとめると、全国の情報の収集、お互い似たようなことで悩んでいるという安心・共感、日々の実践の中で相互検討を積み重ね時々それを発表し合い学び合う機会と、研修会をとらえたようである。

(中部学院大学)

## 日本デイケア学会役員

理事長：窪田 彰

副理事長：浅野弘毅，松永宏子

理事：荒田 寛，池淵恵美，榎本 稔，柏木 昭，栗原 毅，佐々木裕光，澤 温，関 健，  
高江洲義英，竹中秀彦，谷山純子，直江裕之，西村良二，野中 猛，原 敬造，福島正人，  
古屋龍太

監事：齋藤和子，弘末明良

事務局長：小野寺敦志

評議員(地区別、五十音順)：

北海道・東北地区●浅野弘毅(DR)，下出道弘(DR)，直江裕之(DR)，中野英子(PSW)，原 敬造(DR)

関東地区●浅井邦彦(DR)，池淵恵美(DR)，榎本 稔(DR)，柏木 昭(PSW)，窪田 彰(DR)，  
栗原 毅(心理)，佐藤 妙(PSW)，野中 猛(DR)，古屋龍太(PSW)，松永宏子(PSW)

中部地区●竹中秀彦(PSW)，福与秀文(PSW)

北陸・信越地区●岩尾 貢(SW)，小田良光(PSW)，関 健(DR)

近畿地区●荒田 寛(PSW)，出田俊三(心理)，澤 温(DR)，福島正人(DR)

中国・四国地区●大森文太郎(DR)，谷山純子(DR)，津尾儀典(DR)

九州地区●河野耕三(DR)，佐々木裕光(DR)，高江洲義英(DR)，西村良二(DR)

### 委員会

組織委員会委員長：古屋龍太

委員：榎本 稔，竹中秀彦，津尾佳典，野中 猛，弘末明良

広報委員会委員長：松永宏子

委員：小谷野博，坂田直之，下出道弘，丹野さみ子，福与秀文

研修委員会委員長：栗原 毅

委員：井上牧子，福島正人，荒田 寛，佐藤 妙，岩尾 貢

編集委員会委員長：浅野弘毅

委員：岩下 寛，大沼幸子，荻澤健志，小野寺敦志，齋藤敏靖，西村良二，中野英子

査読：池田良一，松田ひろし，松永宏子，山中恵子

査読(英文)：是恒正達

調査研究委員会委員長：佐々木裕光

委員：河野耕三，澤 温，関 健，直江裕之，原 敬造

# 日本デイケア学会入会申込みについて

日本デイケア学会は、デイケアの発展と向上を意図し、学術研究の促進と会員相互の交流の推進を目的に、平成8年に研究会として設立され、その後平成10年に学会に名称変更され、現在約1,000名の会員がおり、精神科デイケア、老人デイケア・デイサービスの分野で業務に従事している方が大部分を占めております。

1. 入会申込書 入会申込書、入会案内、会則、および郵便振込用紙をお送りいたしますので、下記事務局までご連絡ください。
2. 入会金および年会費  
 正会員：入会金 1,000円 + 年会費 8,000円 = 9,000円  
 団体会員：3名までは、入会金 5,000円 + 年会費 20,000円 = 25,000円 (登録者名の変更は適宜可能)  
 (3名を越えるときは、1名につき年会費 5,000円を加算してください)
3. 資格 (会則の一部を引用します)  
 正会員は、医療、保健、福祉、教育等の分野において、デイケアおよび関連業務に従事または従事しようとする個人で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとする。  
 団体会員は、デイケア業務をおこなう団体、施設、法人等で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとし、一定数のデイケア従事者を登録することができる。
4. 事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13 広和レジデンス2F (有)エム・シー・ミュージズ内  
 日本デイケア学会事務局  
 TEL&FAX：03-3813-6368  
 E-mail：info@daycare.gr.jp URL：http://www.daycare.gr.jp

----- キリトリ線 (ご記入いただき、郵送あるいは FAX で事務局までお送り下さい。) -----

## 入会申込書

(正会員用)

申込日 平成 年 月 日

|        |   |                |     |      |          |   |   |   |
|--------|---|----------------|-----|------|----------|---|---|---|
| 氏名     |   | 性別             | 男・女 | 生年月日 | T・S<br>H | 年 | 月 | 日 |
| 職種     |   | 所属先名称<br>(勤務先) |     |      |          |   |   |   |
| 所属先所在地 | 〒 |                |     | 電話番号 | ( )      |   |   |   |

(団体会員用)

|     |   |     |     |  |  |     |     |  |
|-----|---|-----|-----|--|--|-----|-----|--|
| 団体名 |   | 代表者 |     |  |  |     |     |  |
| 所在地 | 〒 |     |     |  |  |     |     |  |
| 種別  |   | TEL | ( ) |  |  | FAX | ( ) |  |

デイケア従事者(計 名) ※デイケア従事者より会員登録となります。

|    |      |    |      |
|----|------|----|------|
| 氏名 | フリガナ | 氏名 | フリガナ |
| 氏名 | フリガナ | 氏名 | フリガナ |